

◆下の表はあくまでも原則を示してあります。児童の安全を第一に優先して判断し、行動してください。

① 風水害時（神奈川県全域または神奈川県東部または横浜市） 朝7時の時点での判断基準
※警報・注意報の発令は、テレビ・ラジオ及び気象庁ホームページ等で情報を正確に把握してください。

時間	発令状況			学校の対応			家庭の判断
	種別	種類	発令の有無	授業	給食	メール配信（電話連絡）	登下校の判断
登校前	特別警報	大雨・津波など全て	午前7時の時点で各警報・注意報が発令又は継続中の場合	臨時休校	全市一斉中止	なし	休業扱い
		暴風					
		暴風雪					
		大雪					
	警報	大雨	午前7時の時点で各警報・注意報が発令又は継続中の場合	原則として平日課	原則として実施	メール配信（電話連絡）はしない。学校への問い合わせはしない。	登校（通学路の安全を確認して登校）
		洪水					
		強風					
		大雪					
注意報	大雨	午前7時の時点で各警報・注意報が発令又は継続中の場合	※自然災害などの不可抗力による非登校または遅刻は、欠席・遅刻扱いにならない。	※児童の生命等の危険にかかわる場合を除く	※場合によっては、保護者の判断で自宅待機		
	洪水						
	大雪						
	洪水						

登校後	特別警報	大雨・津波など全て	登校後に発令の場合	直ちに授業時間を繰り上げ下校措置を行う。 ※児童は保護者が来るまで学校待機とする。	メール配信（電話連絡）により「引き取り」の連絡をする。	連絡が入り次第、引き取りのために学校に向かう。
		暴風				
		暴風雪				
		大雪				
	警報	大雨	登校後に発令の場合	直ちに下校させた方が安全と学校長が判断した場合、下校措置を行う。 ※下校時刻、給食実施の有無は、学校長が判断する。 ※児童は、保護者が来るまで学校待機とする。 ※原則として『引き取り』とするが状況によっては、教師引率のもと「集団下校」をする場合もある。	下校判断をした場合は、メール配信（電話連絡）により、『引き取り』の連絡をする。 集団下校する場合は、「集団下校」の連絡をする。	連絡が入り次第、引き取りのために学校に向かう。 ※保護者は可能な限り出かけることを控え、下校に対応できるようにする。
		洪水				
		強風				
		大雪				
注意報	大雨	登校後に発令の場合	直ちに下校させた方が安全と学校長が判断した場合、下校措置を行う。 ※下校時刻、給食実施の有無は、学校長が判断する。 ※児童は、保護者が来るまで学校待機とする。 ※原則として『引き取り』とするが状況によっては、教師引率のもと「集団下校」をする場合もある。	下校判断をした場合は、メール配信（電話連絡）により、『引き取り』の連絡をする。 集団下校する場合は、「集団下校」の連絡をする。	連絡が入り次第、引き取りのために学校に向かう。 ※保護者は可能な限り出かけることを控え、下校に対応できるようにする。	
	洪水					
	大雪					
	洪水					

② 東海地震の警戒宣言発令時及び大規模地震発生時

時間	発令状況			学校の対応			家庭の判断
	種別	種類	発令の有無	授業	給食	メール配信（電話連絡）	登下校の判断
登校前	警戒宣言発令			登校中止	中止	なし メール配信（電話連絡）はしない。	警戒宣言解除まで自宅待機
	大規模地震発生（震度5強以上）			（解除まで休業）			学校再開まで自宅待機
登校後	警戒宣言発令			授業打ち切り	中止	メール配信（電話連絡）により「引き取り」の連絡をする。 ※メール（電話）が不通の場合も考えられる。	引き取り（連絡が無くて来校）
	大規模地震発生（震度5強以上）			（学校再開まで休業）			

③ 凶悪事件・不審者出没・急な大雨等の下校

登校後	<ul style="list-style-type: none"> ○急な大雨 ○台風の急接近 ○凶悪事件の発生 ○不審者出没 等 	直ちに下校させた方が安全と学校長が判断した場合、下校措置を行う。 原則として「引き取り」※状況により『集団下校』	メール配信（電話連絡）により、『引き取り』の連絡をする。 集団下校する場合は、「集団下校」の連絡をする。	引き取り ※教師引率の集団下校の場合もある。
-----	--	---	---	---------------------------